積み積みスロープ

メーカーQ

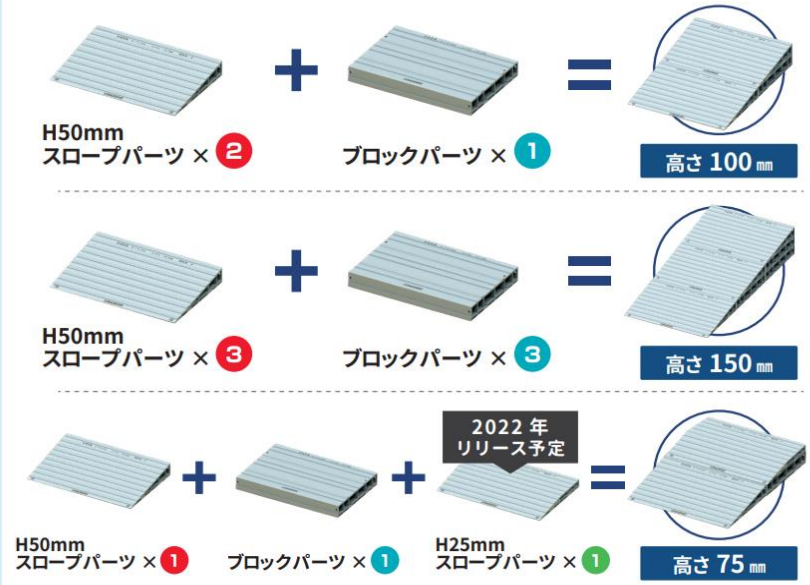
抜群の強度

並列2列で総重量**5.4t**の車両まで対応可能。
フォークリフト、高所作業車、2tトラックなど
現場のニーズに応えます。

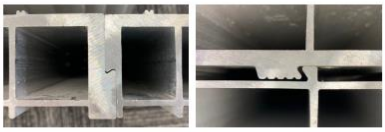
超軽量

1 パーツあたり**約5kg**の軽量型。
手運びで安全に設置ができます。
また、移設変更も簡単にできます。

パーツの組み合わせによって段差調整が可能！



連結部



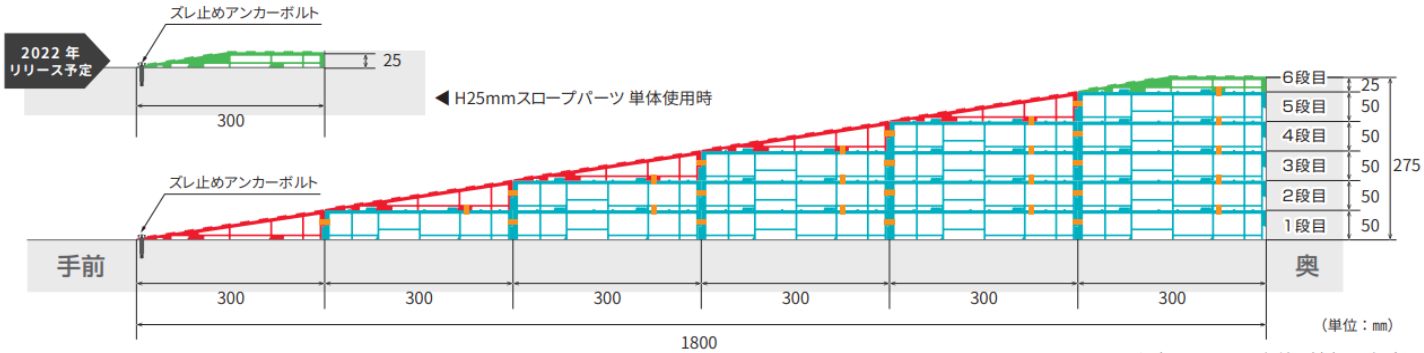
水平方向 連結　　垂直方向 連結

その他仮設材

1列あたりの構成パーツ

パーツ種類 ＼ 段差		25 mm	50 mm	75 mm	100 mm	125 mm	150 mm	175 mm	200 mm	225 mm	250 mm	275 mm	300 mm
H50mm スロープパーツ	寸法 W450×D300×H50 自重 4.3kg 耐荷重 2.7t	—	1	1	2	2	3	3	4	4	5	5	6
ブロックパーツ	寸法 W450×D300×H50 自重 5.1kg 耐荷重 2.7t	—	—	1	1	3	3	6	6	10	10	15	15
2022年リリース予定 H25mm スロープパーツ	寸法 W450×D300×H25 自重 4.5kg 耐荷重 2.7t	1	—	1	—	1	—	1	—	1	—	1	—
ズレ止めピン	4個／ブロックパーツ1台	—	—	4	4	12	12	24	24	40	40	60	60
ズレ止め アンカーボルト	M10 スロープパーツ先端2箇所	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

※2列で使う場合は、2倍の数量になります。

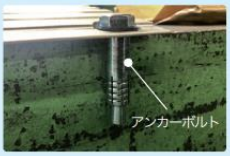


▲ 高さ275mmの段差に対応した場合

※ パーツ組み上げの順番は、1段目の「奥」から「手前」→2段目の「奥」から「手前」、3段目 →4段目～、の手順で進めると連結部の噛み合わせがスムーズです。

設置手順

1. 設置に必要なスペースと車両幅・床面の強度を考慮し、設置位置を決める
2. 1段目を「奥」→「手前」の順に並べ、「ズレ止めピン」で連結する
3. 2段目を「奥」→「手前」の順に並べて積み上げ、同様に連結する
4. 3段目以降も同様に下段から順に積み上げ、完了後、段差との隙間がないことを確認する
5. 積み上げ完了後、接地している「スロープ先端」2箇所をズレ止めアンカーボルトで固定する
6. 最後にズレやガタつき等、危険がないことを確認する



使用上のご注意

- 安全に使っていただくため、設置作業は保護手袋を着用して実施してください。また破損・損傷の原因となるため、本体を持ち運ぶ際は、引きずったり投げたり乱暴に扱わないでください。
- 連結・積層して使用する際には、積み上げた各パーツが横ズレしないように必ず「ズレ止めピン」使用してください。
- ズレ防止のために、接地部分のスロープ先端をズレ止めアンカーボルトで固定してください。ズレ止めアンカーボルトで固定できない場合は、再生ゴムマットを敷く等、滑り止め防止措置を行ってください。
- 走行する車両の車幅を考慮し、車輪が脱輪しないよう「適切に並列設置」をして、斜路の幅を確保してください。また、使用時は転倒や脱輪を防ぐため、スロープの端部に車輪が偏らないように注意してください。
- 高さ300mm以上の段差で使用する場合は、最下層パーツにかかる「積層したパーツの自重」を考慮し、十分な安全を確認の上ご使用ください。
- 組み立てたスロープと段差の間に、隙間ができないように設置してください。
- 本体の破損や損傷を防ぐため、極端な集中荷重を与えないでください。
- スロープ上での急発進・急停止・急旋回は危険ですのでおやめください。
- 使用前には本体に異常がないことを確認してご使用ください。特に「ズレ止めピン」が取り付けられない等、本体に歪みや曲がりが生じている場合は、該当するパーツの使用を中止してください。